

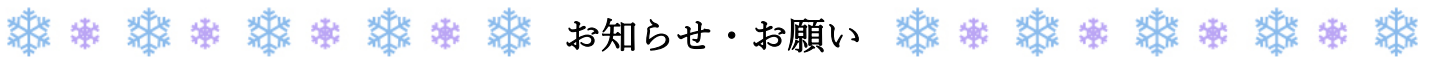


年が明け、新たな一年がスタートしましたね！去年は保護者の皆様に、たくさんのご理解とご協力をいただきありがとうございました。本年も保護者の方々と子どもたちの成長の喜びを分かち合いながら、一日一日大切に见守っていきたいと思います。

最近、子ども同士の関わりが以前に増して多くなり、顔を見合わせて笑い合ったり、時には玩具の取り合いで怒ったりと、表情豊かに遊んでいるひよこ組さん。進級までの残り3ヶ月も元気に楽しく気持ちよく園生活を送れるよう、日々過ごしていきたいと思います！本年もよろしくお願ひいたします！

今月のねらい

- ・保育者や友だちとの関わりを通して、模倣をしたり簡単な言葉のやり取りを楽しむ。
- ・生活リズムを整えながら心地よく過ごす。



お知らせ・お願ひ

○持ち物への記名

・日々、衣服のご用意ありがとうございます！「やってみたい！」気持ちが芽生え、1歳児クラスのお友達を真似て、自分でロッカーから衣服を取り出そうとする姿も見られるようになってきた子どもたち！お名前がないと誰の物か分からなくなってしまうこともありますので、全ての持ち物に記名されているか再度ご確認をよろしくお願ひします。また、名前シールは気付かぬうちに剥がれてしまったり、誤飲の危険もございますので、ネームペン等を使用していただくと大変助かります☆

○上着について

・寒い日が増え、戸外活動では上着を羽織ることも多くなってきました。上着は、保育室前の廊下(ミッキーのフック)に掛けていただいておりますが、お子様が自分で掛けられるよう、首後ろのタグ部分等にループ状の紐を付けていただくと助かります！

様々な気持ちを経験していく子どもたち



冒頭でもお伝えした通り、お友達との関わりが増えてきました！泣いているお友達がいると、頭をなでてあげたり、保育者と一緒に哺乳瓶を支えたりと子ども同士の微笑ましく優しい姿も見られるようになってきました。また、欲しい玩具をお友達が使っていると手を伸ばしたり、反対に取られそうになると体をよじったりと、生活の中で様々な経験をしています！

やりたいことが出てきた半面、思い通りにいかない泣いて怒る姿が出てくるのも一つの成長ですね☺️まずは“こうしたかった”という気持ちに共感し、「悔しいね」「悲しいね」と代弁してあげることで、目には見えない自分の気持ちに気づき、安心したり気持ちが安定していきます。園生活でも、指差し等の身振り手振り、喃語、表情など様々な方法で気持ちを伝えてくれる子どもたちのサインを見逃さず、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら関わっていきたいと思います！